

# 令和4年度 第2学年 総合的な学習の時間

## \* 職業講話～働く人に仕事の話を知ろう～ \*

2022.6.10

東西株式会社 採用コンサルタント

I・S san

人が気持ちよく  
仕事をするために  
必要なものは何か

企業の**人**に関する悩みを解決する(様々な悩みに合わせてサービスを展開する)仕事  
企業経営する上で3つの重要な要素は、ヒト・モノ・カネ 企業にとって**人**はとても大事

仕事のやりがい

企業経営に関われる  
人の人生に関われる  
知らなかった企業に出逢い  
どんな仕事をしているのか  
を知ることができる  
解決していく過程に楽しさや喜びがある



やりがいのウラには難しさもある

企業の採用に責任をたなければならない  
人の人生に影響を与える  
自分一人ではなにも生み出せない



みなさんはこれからいくつもの選択肢

(分岐点)があります。その都度真摯に向き合い、迷ったときは身近な人に話し(経験談)を聞き、自分のこれからを決めていきましょう！

2022.6.13

家族写真の出張撮影

フォトグラファー

I・R san

作り笑顔より  
飾らない  
自然な表情

写真スタジオを持たずに、出張して写真撮影をする。場所やポーズにとらわれることなく自由に撮影ができる出張撮影フォトグラファーになるには何が必要ですか？

コミュニケーション(接客)  
動き回りながら写真を撮る(技術)  
ポージングや背景、編集の工夫をし  
見た人が感動するような写真を撮る(アート)  
初めて会う子どものいい表情を引き出す(保育)  
会社に所属していないフリーランスなので、お金や時間の管理等、全てを1人でこなす(経営)

これからもつづけていきたい理由

フリーランスの働き方が自分の性格に合っている  
いろいろな場所に行ける&毎回違う  
人に会える  
どこに住んでいてもスキルさえあれば仕事ができる  
自分の表現で人を笑顔にしたい  
人の人生観に触れ、子ども達やその家族からいろいろなことを学ぶことができる

大人になってぶち当たる壁の攻略法  
[仕事の責任,体力面,人間関係,やりたい仕事が見つからない,何がしたいのかがわからない,働くことが辛くなる]

好き嫌いに敏感になろう！  
稼ぐことは楽しい！

(お金=感謝の対価)

自分の可能性をつぶさないように！  
(今できることを一生懸命やってみよう。まずやってみることが可能性を広げることになります)

### 《体験》

友達のいい表情をお互い撮り合おう！  
軌跡の1枚に出会えるかも



家族写真の  
出張撮影サービス  
飾らない日常を大切に♡  
さくらふ写真

2022.6.17  
デザイナー



夢を諦めずに  
追いつけた

Y・Y san 本校卒業生

Y sanと一緒に  
お仕事をしている  
お仲間も  
来てくれました



八中卒業後に都立高校に進学、女子美術大学メディアアート学科を卒業 2013年からデザイナーとして活動中  
所属はアーティスト増田セバスチャンのアートワークを制作するコンテンツ事業部(2010年発足)

就活中は自分の希望する就職先がなかなか見つからず辛い毎日を送っていました。そんな不安しかない毎日の中で、未来シアターというTV番組に出演していた増田セバスチャンの話聞き、この人の下なら自分のやりたい仕事ができると思いテストを受けました

ロッテ商品のキャラクターデザインやトイストーリーやフェリシモとのコラボレーション企画にも携わり、多くの作品を制作してきました

一見華やかな世界に思われがちですが、お給料の面や労働時間が不規則な上に長時間と、常にさまざまな壁があり、辞めたいという気持ちになったこともありました。でも、自分が一番やりたいと密かに思っていた(その仕事ができたら辞めてもいいとも思っていた程の)ディズニーの仕事(ディズニースタ限定アーティストコラボグッズ企画)が決まり、私の大好きなトイストーリーのコラボレーションロゴとグッズの柄になるキービジュアル制作を任せられ、今は中学生の頃からやりたいと思っていたことをあきらめずにやってきてよかったと思っています

今日はあなたもデザイナー

八中のイメージキャラクターを考えてみよう！



2022.6.27

元保険会社勤務 本校職員  
スクールサポートスタッフ

I・M san

いつも私たちを  
サポートして  
くださりありがとう  
ございます

お客さまの人生の節目に立ち会い、様々なことにチャレンジできるようサポートするのが保険会社の役割

普段は目に見えないものだが、適用されることによって初めて見える(役に立つ)ものとなる

私たちの暮らしには、保険という制度は欠かせない。自分の身を守るために保険の意義を学び、リスクを想定して行動することが重要になる

長きに渡り保険の仕事をし、多くの人に接していく中で、日頃から些細なことでも『感謝の気持ち』

を忘れないこと、『約束を守り』信頼してもらい仕事をする

こと、『自分自身を大切にすること』この3つの大切さを学んだ。中学生にとってもそれはとても大切なこと

である。



スポーツの力で  
街の活性化を...

## 2022.9.9 3人制プロバスケットボールチーム CHOFU SHEEP.EXE 原 慎也 san & 木村 璃由空 san

2019年ラグビーワールドカップが開催された調布市を拠点として、スポーツの力で街の活性化を目的に2021年に設立された3人制バスケットボール競技「3x3(スリーエックススリー)」のプロチーム。ラグビー王国ニュージーランドにちなんでの羊。群れで動く羊のように、ファン、選手、スタッフ全員で作り上げ一体感あるチームを目指している。代表は元日本代表ラグビー選手山田章仁 san。

原 san は

Teamの活動だけでなく、バスケットボールを極めるために、個人的にチャレンジをし続けている。これからも挑戦し続けたいと言う。他の人はもっと練習しているのではないかと不安になるから365日練習は欠かさない。常に上を見ている。子どもの頃に勉強して来なかった後悔がある。夢が見つかり、その夢に向かって走り出すとき、どうしたらその夢を現実にできるかの方法も、どう集中したらよいかもわからなかった。今、目の前の与えられたことをすることが、夢への第一歩を踏み出す力となるので、今から友達と切磋琢磨しながら勉強してほしい。

木村 san は

調布市出身、神代中学校卒業。小学校の頃からバスケットボールを続けている。途中プロになりたいという夢を諦めかけたこともあったが、今こうして夢が叶い、頑張れていることが嬉しい。このTeamには、自分のようにバスケットと仕事の両方をしているメンバーがいる。歯医者、銀行員、スクールのコーチなど…。仕事をしていてもプロになれる。営業の仕事をしていて、人と触れ合う、人と話すことが楽しく、人の輪が広がる。出会った人から多くのことを学び、知識も増える。バスケットボールと仕事を両立させることが自分の人生を豊かにしてくれている。



講師の皆様へ  
お忙しい中貴重なお話をしてください  
ありがとうございました！(^^)!

